

# 下北沢駅前開発に対案発表

世田谷区・下北沢の駅前開発計画について、同地区在住の街

づくりの専門家らで組織する

「下北沢フォーラム」は9日、計

画の核となる道路整備延期など

を盛り込んだ対案を発表した。

都市計画の専門家らもシンポジ

ウムを開き、同フォーラムの提

案を支持する声明を出した。

区は小田急線の地下化に合わ

せて、2013年までに駅前に

## 地元有識者らの「フォーラム」

幅約26メートルの道路やロータリーの整備を計画している。

これに対し、同フォーラムは

「独自の文化、下北沢にしかな

い個性を伸ばす」「歩行者中心

の街を守る」などと主張。対案

は①駅前広場には車を入れず

に、イベント広場などを作る②

個性的な個店が集まる魅力を守

るため、建築物の高さを制限するなどの内容となっている。

一方、シンポはフォーラムの

考えに賛同する大学教授や都市

プランナーらが開催。参加した

約100人の市民からは「雑然

とした今の町並みでは、地震な

どの被害が心配」「高齢者も楽し

める街に」といった意見が出た。

フォーラムは近く、代替案と

シンポの声明を都と区に提出す

る。

## 道路整備延期など盛り込む